

2026年3月12日（第1.1版）

北海道大学病院附属司法精神医療センターに、入院中／過去に入院された患者さんまたはご家族の方へ

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 医療観察病棟の入院患者に対する認知機能リハビリテーションの効果の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 賀古 勇輝・北海道大学病院附属司法精神医療センター

[研究の目的]

北海道における医療観察法指定入院医療機関に入院する患者の認知機能リハビリテーションの効果を明らかにすること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

医療観察法病棟の入院患者で、2022年4月1日から2032年3月31日までの間に当院で認知機能リハビリテーションを受けた年齢が18歳以上の方

○利用する情報

\*2032年3月31日までの診療情報を利用します。  
診断名、年齢、性別、合併症と、以下の検査結果

認知機能検査

- ・ Continuous Performance Test (CPT：注意力を調べる検査。画面に表示される刺激に対してボタンを押すなどして、どれくらい集中して反応できるかを調べます)
- ・ 慶応版 Wisconsin Card Sorting Test (カード分類課題。カードの並べ方のルールを考えながら分類していくことで、考え方を切り替える力などを調べる検査です)
- ・ Stroop Test (ストループ検査。色の名前と文字の意味が異なる課題に答えることで、注意力や抑制力を調べる紙と鉛筆の課題です)
- ・ 慶応版 Word Fluency Test (言語流暢性検査。指定された文字やカテゴリーから、思いつく言葉をできるだけ多く答えていただく検査です)
- ・ 慶応版 Trail Making Test (トレイルメイキングテスト。数字や文字を順番につないでいく紙の課題で、注意力や処理の速さを調べます)
- ・ Repeatable Battery for the Assessment of Neuropsychological Status 言語学習検

2026年3月12日（第1.1版）

査（単語を覚えて思い出すなどの課題を行い、記憶や認知機能を評価します）

精神症状および回復に関する評価

- ・ **Recovery Assessment Scale**（回復評価尺度。生活の回復感や自己評価について、いくつかの質問に答えていただくアンケート形式の評価です）
- ・ 改訂版共通評価項目第3版（精神症状や日常生活の様子などについて、医療者が観察や面接をもとに評価する指標です）
- ・ **PANSS : Positive and Negative Syndrome Scale**（陽性・陰性症状評価尺度。統合失調症の症状の程度について、面接や観察を通して医療者が評価します）
- ・ **GAF : Global Assessment of Functioning Scale**（機能の全体的評定尺度。日常生活や社会生活の全体的な状態を、医療者が総合的に判断して点数で評価する指標です）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年4月頃)～2033年3月31日（登録締切日：2032年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市東区東苗穂2条1丁目2-40

北海道大学病院附属司法精神医療センター 担当者 國田 幸治

電話 011-769-0423 FAX 011-769-0424